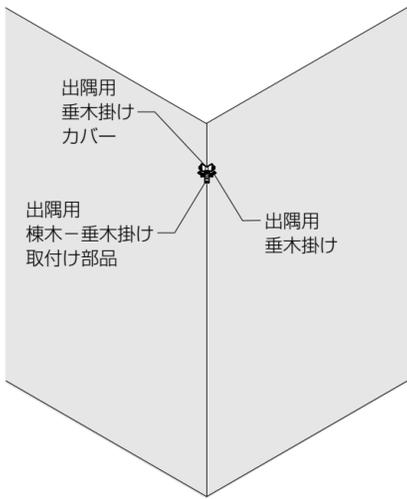


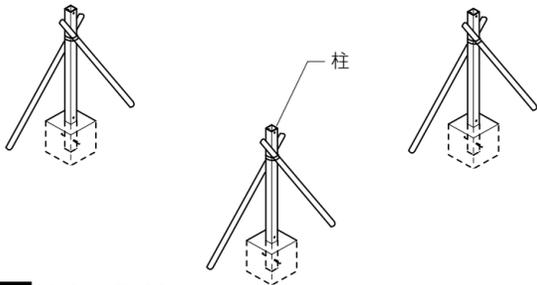


## ■取付け手順

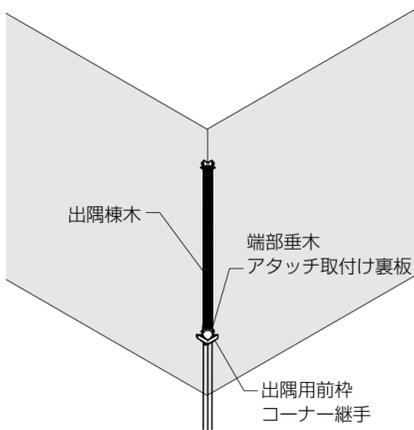
### 1 出隅用垂木掛けの取付け



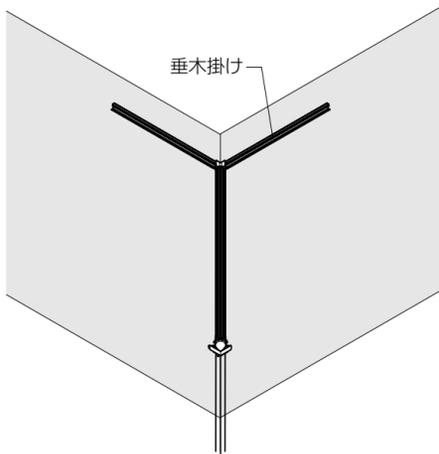
### 2 柱の位置決め



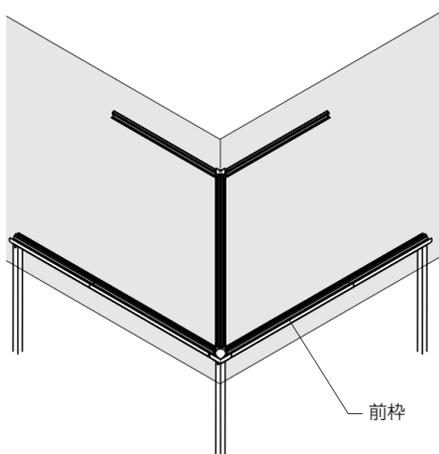
### 3 棟木の取付け



### 4 垂木掛けの取付け



### 5 前枠の取付け



## ■取付け詳細

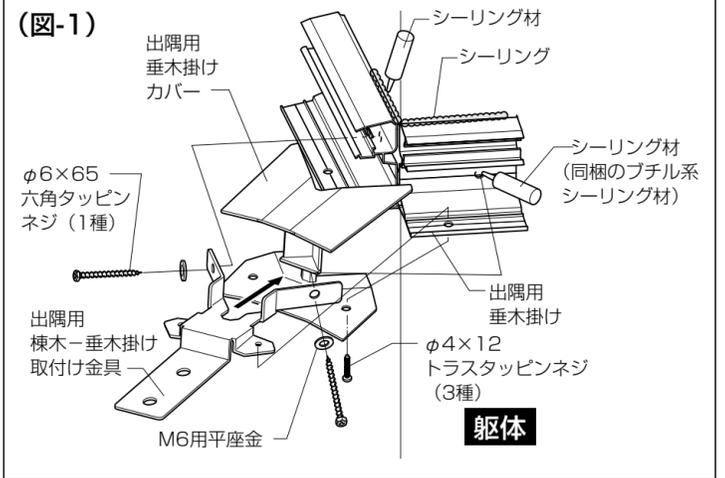
### 1 出隅用垂木掛けの取付け

- ①出隅用垂木掛け、出隅用棟木-垂木掛け取付け金具、出隅用垂木掛けカバーを組立てます。(図-1参照)
- ②位置を合わせ出隅用垂木掛けを躯体に取付けます。
- ③躯体と垂木掛けのすき間にシーリングしてください。  
※垂木掛けは必ず躯体の柱・間柱に取付けてください。  
※指定個所に確実にシーリングしてください。

#### ▲注意

- 垂木掛けは必ず躯体の柱・間柱などの構造材に取付けてください。
- 躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、お施主様と打ち合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- 指定の個所に必ずシーリングしてください。

(図-1)

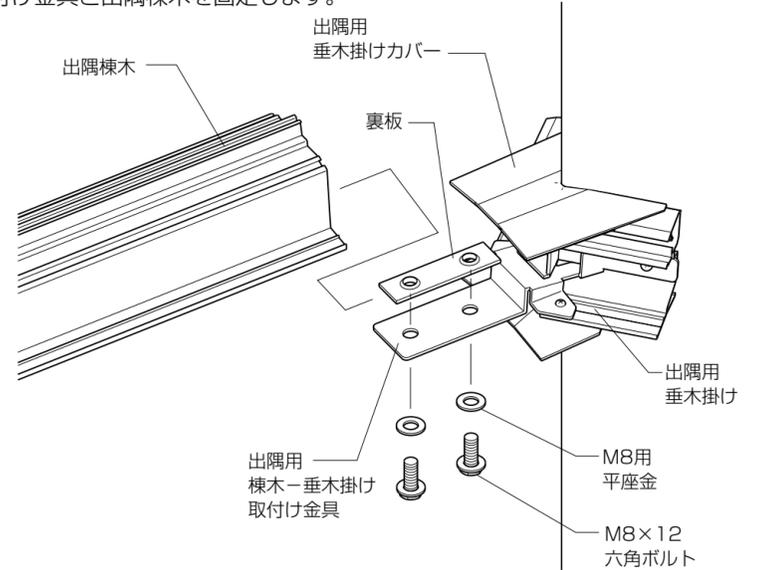
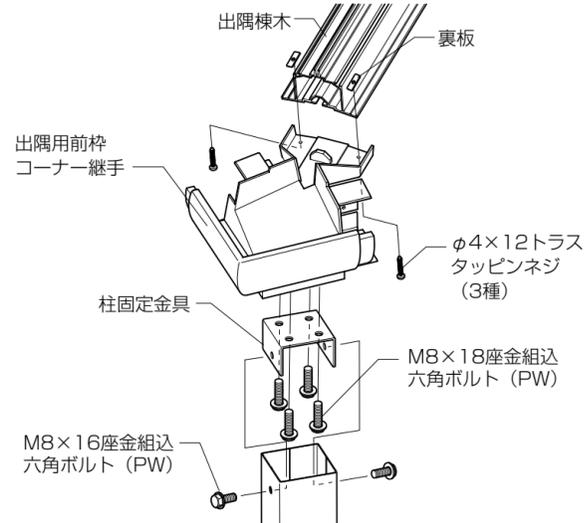


### 2 柱の位置決め

- 姿図より、柱の位置出しをし、基礎穴を掘ります。  
※基礎穴への柱の納まりは本体を参照してください。

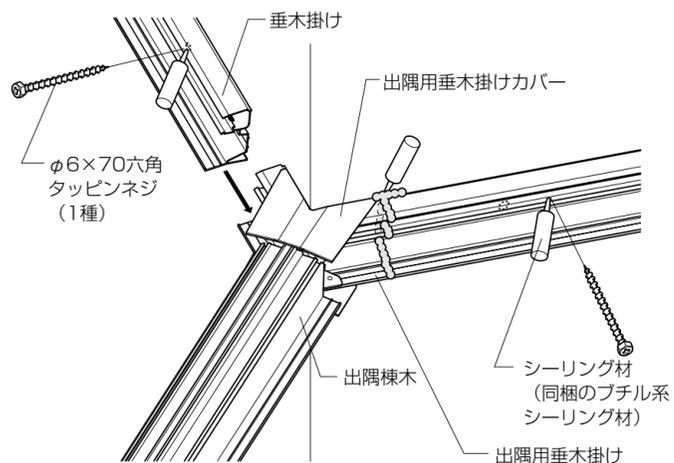
### 3 棟木の取付け

- ①出隅用前枠コーナー継手に柱固定金具を取付け、出隅部の柱上部に固定します。
- ②棟木のホールに裏板を挿入し、出隅用棟木-垂木掛け取付け金具と出隅棟木を固定します。
- ③出隅用前枠コーナー継手に出隅棟木を取付けます。



### 4 垂木掛けの取付け

- 出隅用垂木掛けに合わせて垂木掛けを取付けます。

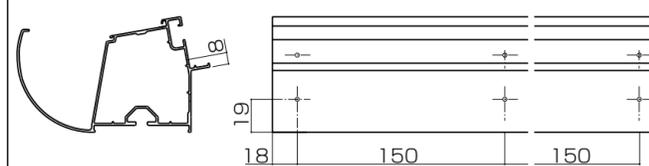


### 5 前枠の取付け

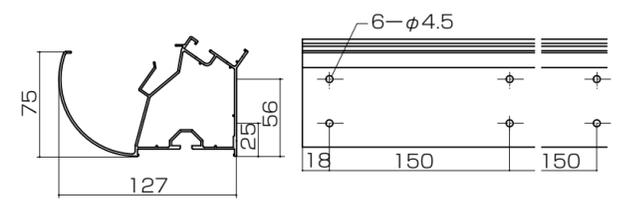
- ①出隅用前枠にスリーブをけがき線まで差し込み、ポンチ跡に合わせてφ3.5穴をあけます。スリーブをネジ止めしてください。
- ②前枠を加工してスリーブに差し込み、加工穴に合わせてスリーブに写し穴φ3.5をあけてネジ止めします。

#### ■前枠加工図 (内観右用。左用は本図と対称)

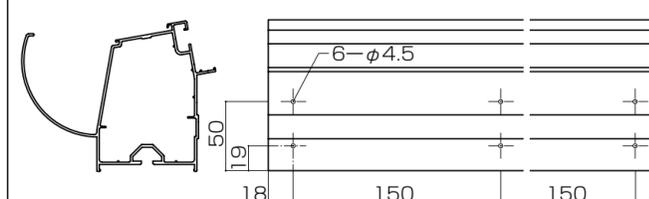
##### ●Fタイプ前枠A



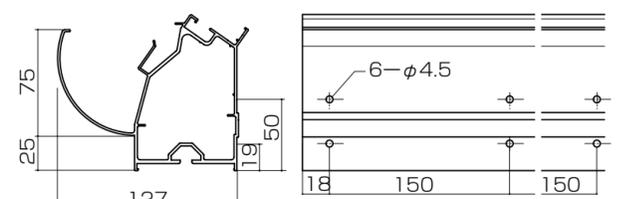
##### ●Rタイプ前枠



##### ●Fタイプ前枠C

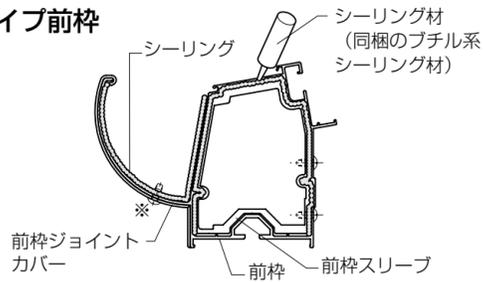


##### ●Rタイプ前枠

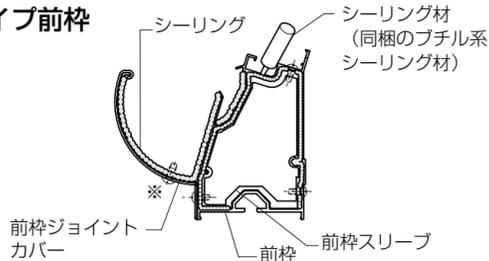


※ジョイント部シーリング箇所

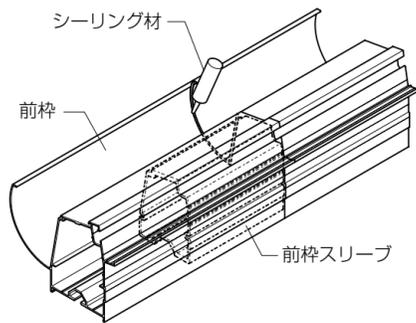
●Fタイプ前枠



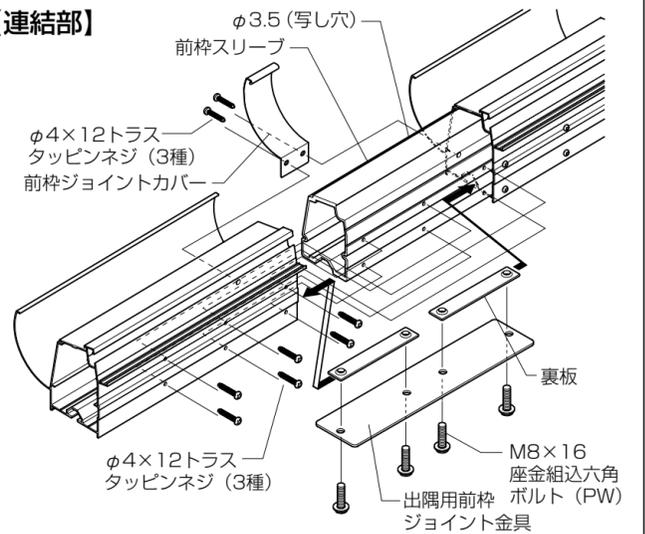
●Rタイプ前枠



※この場所にネジ止めする場合は、ネジまわりにシーリングのこと (2箇所)



【連結部】



※前枠スリーブをネジ12本で固定してください。

▲注意

●指定の個所に必ずシーリングしてください。

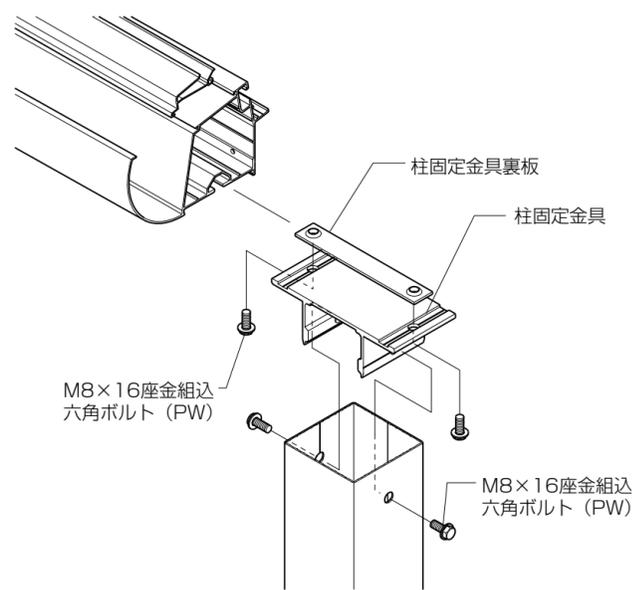
▲注意

●製品が600タイプの場合、前枠に張られている「1500タイプ」のブランドラベルをはがし、棟木に同梱されている「600タイプ」のブランドラベルに張り替えてください。ただし、前枠に「600タイプ」のブランドラベルが張られている場合には、張り替えは不要です。

▲注意

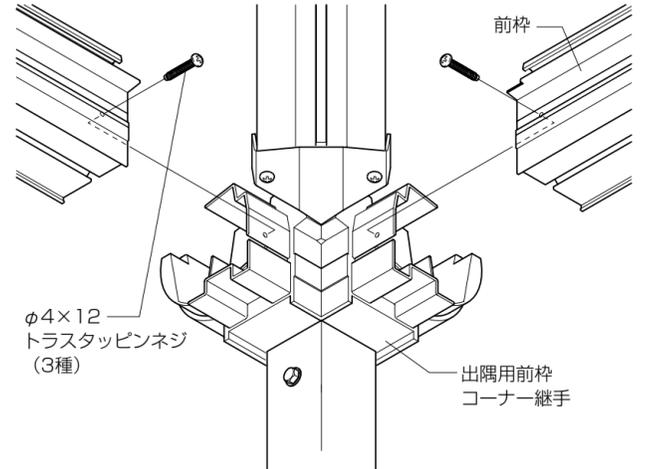
●製品が600タイプの場合、前枠に張られている「1500タイプ」のブランドラベル (商品名シール) をはがし、棟木に同梱されている「600タイプ」のブランドラベル (商品名シール) に張り替えてください。ただし、前枠に「600タイプ」のブランドラベル (商品名シール) が張られている場合には、張り替えは不要です。

- ③出隅両端の柱の上部に、柱固定部品を取付けます。
- ④出隅用前枠コーナー継手にシーリングし、前枠を固定します。柱に前枠を固定します。
- ⑤前枠連結部に連結カバーを取付けてください。指示個所に厚み4mm位でシーリングしてください。



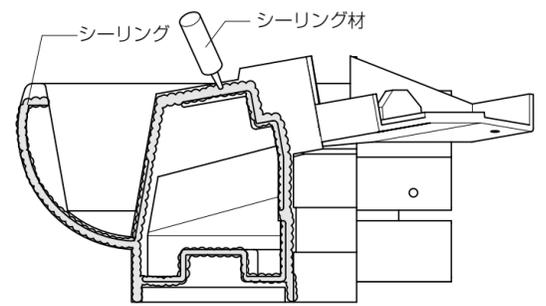
▲注意

●指定の個所に必ずシーリングしてください。

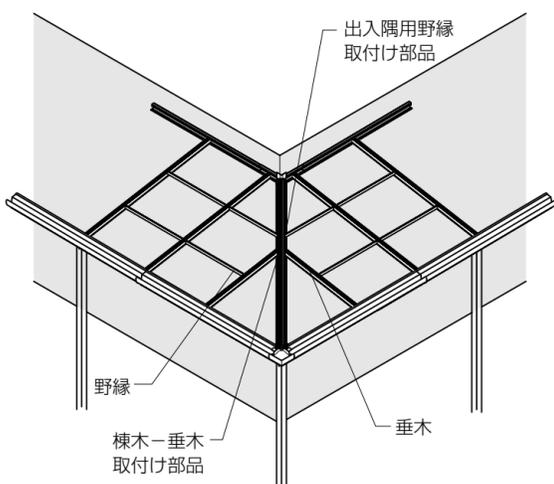


■シーリング箇所

●図はFタイプです。Rタイプも同様にシーリングしてください。

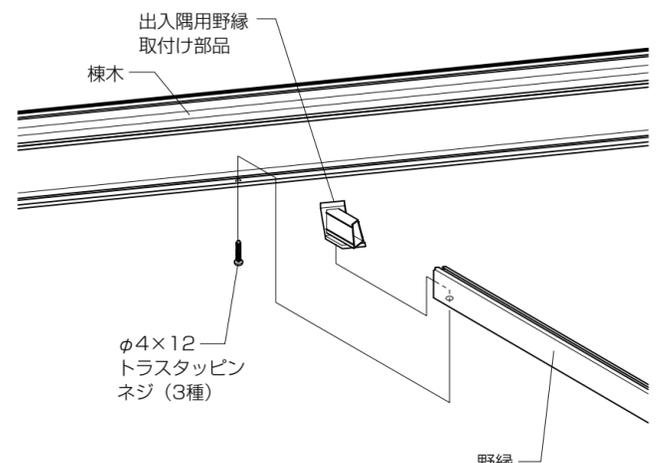
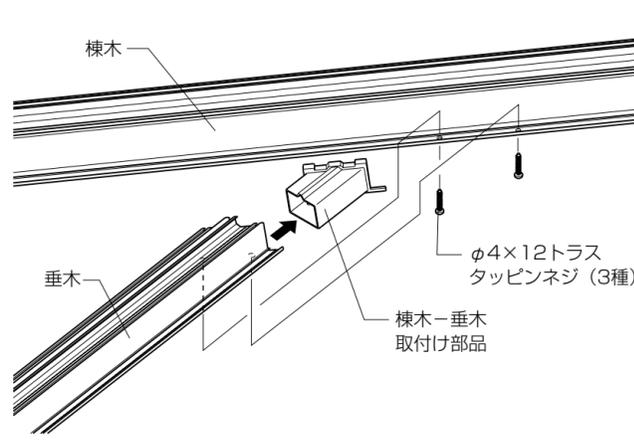


6 垂木・野縁の取付け



6 垂木・野縁の取付け

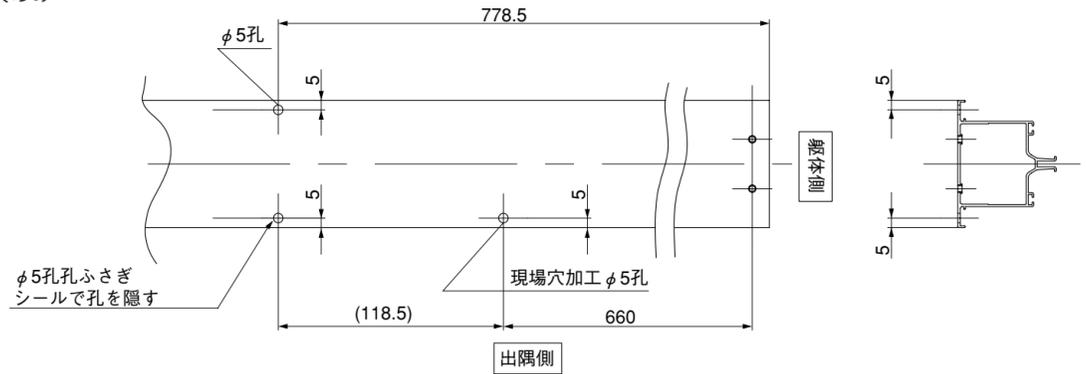
- 出隅用垂木 (野縁) の斜めに加工されている端部に垂木-棟木 (野縁) 取付け部品を差し込み棟木に固定します。
- 垂木・野縁をそれぞれ取付けます。



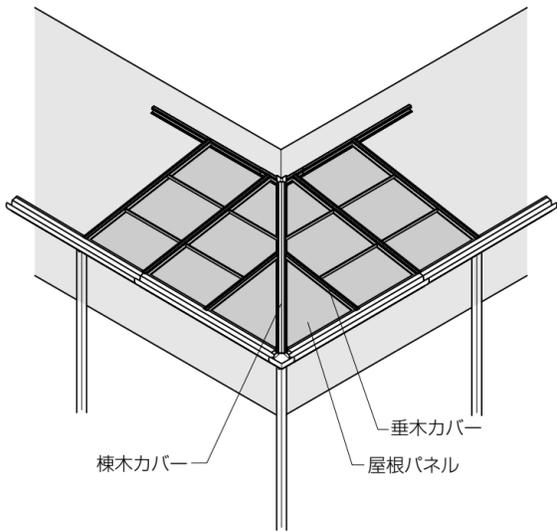
※Rタイプ4尺用の中間垂木（連棟部）については、右図通りに穴加工をしてから野縁を取付けてください。

■中間垂木加工図 内観左用 右用は本図と対称

※Rタイプ4尺のみ

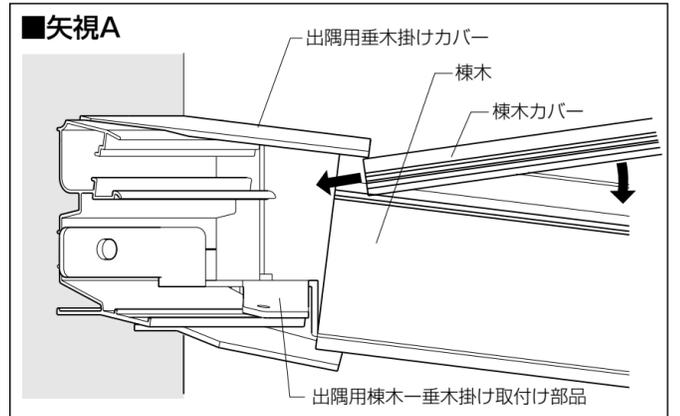
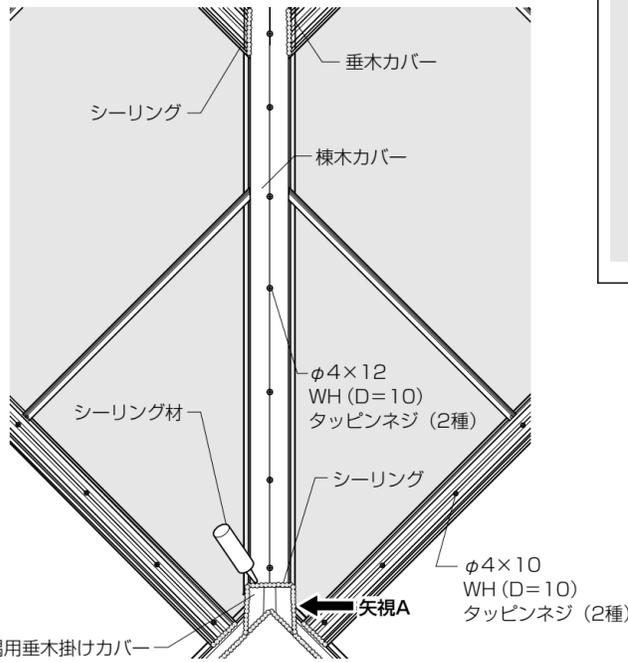


7 屋根パネル・棟木、垂木カバーの取付け



7 屋根パネル・棟木、垂木カバーの取付け

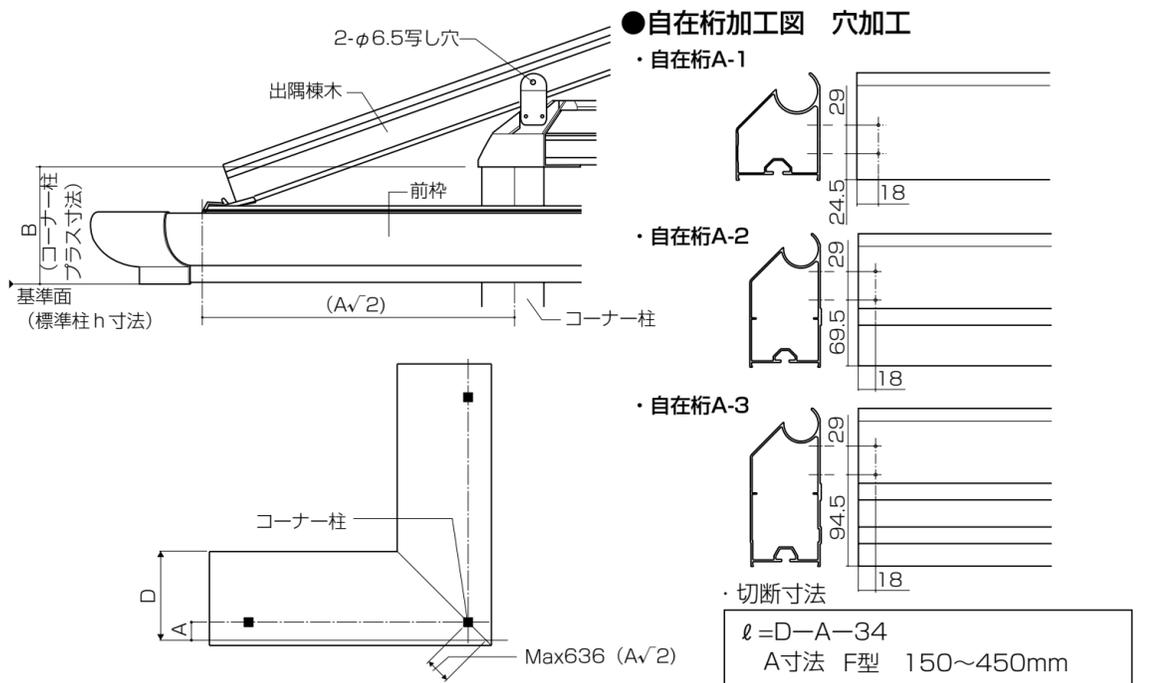
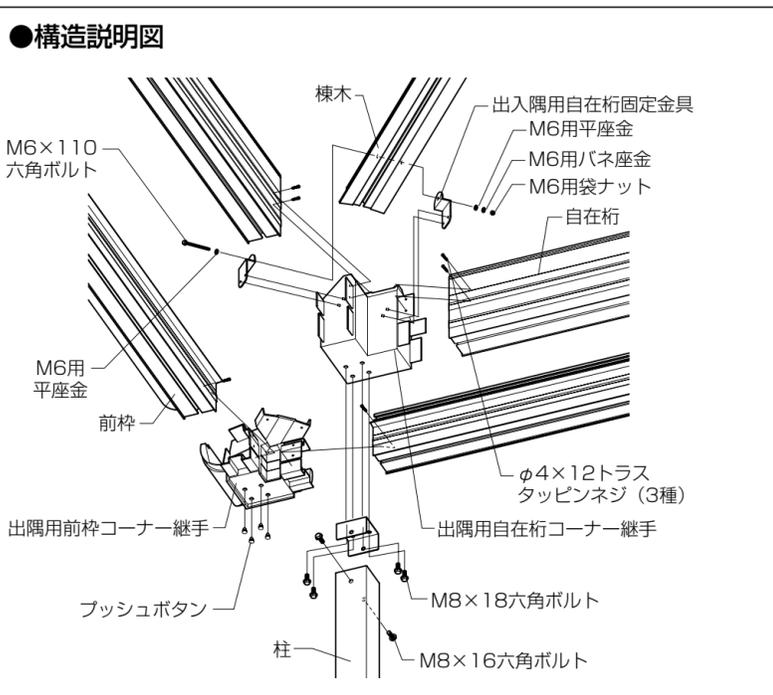
- グレチャン (ℓ = 30mm) を屋根パネルに取付け、垂木掛けに取付けます。(三角形のパネルにはグレチャンは付けません。)
- 棟木カバーを出隅用垂木掛けカバーの下にもぐり込ませてネジ止めしてください。
- 垂木カバーを取付けます。
- ※ 棟木カバーを止めるネジはφ4×12WH (D=10) タッピンネジ (2種) を、垂木カバーを止めるネジはφ4×10WH (D=10) タッピンネジ (2種) を使ってください。
- 出隅用垂木掛けカバーの周囲および棟木カバーと垂木カバーの接合部にシーリングをしてください。(下図参照)



- ポイント
- シリコンシーリングを行う場合、アクリル板及びポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。
  - ・ 信越化学工業 シーラント72
  - ・ 東芝シリコン トスシール380
  - ・ トーレシリコン SE960

■自在桁仕様の場合 (Fタイプ)

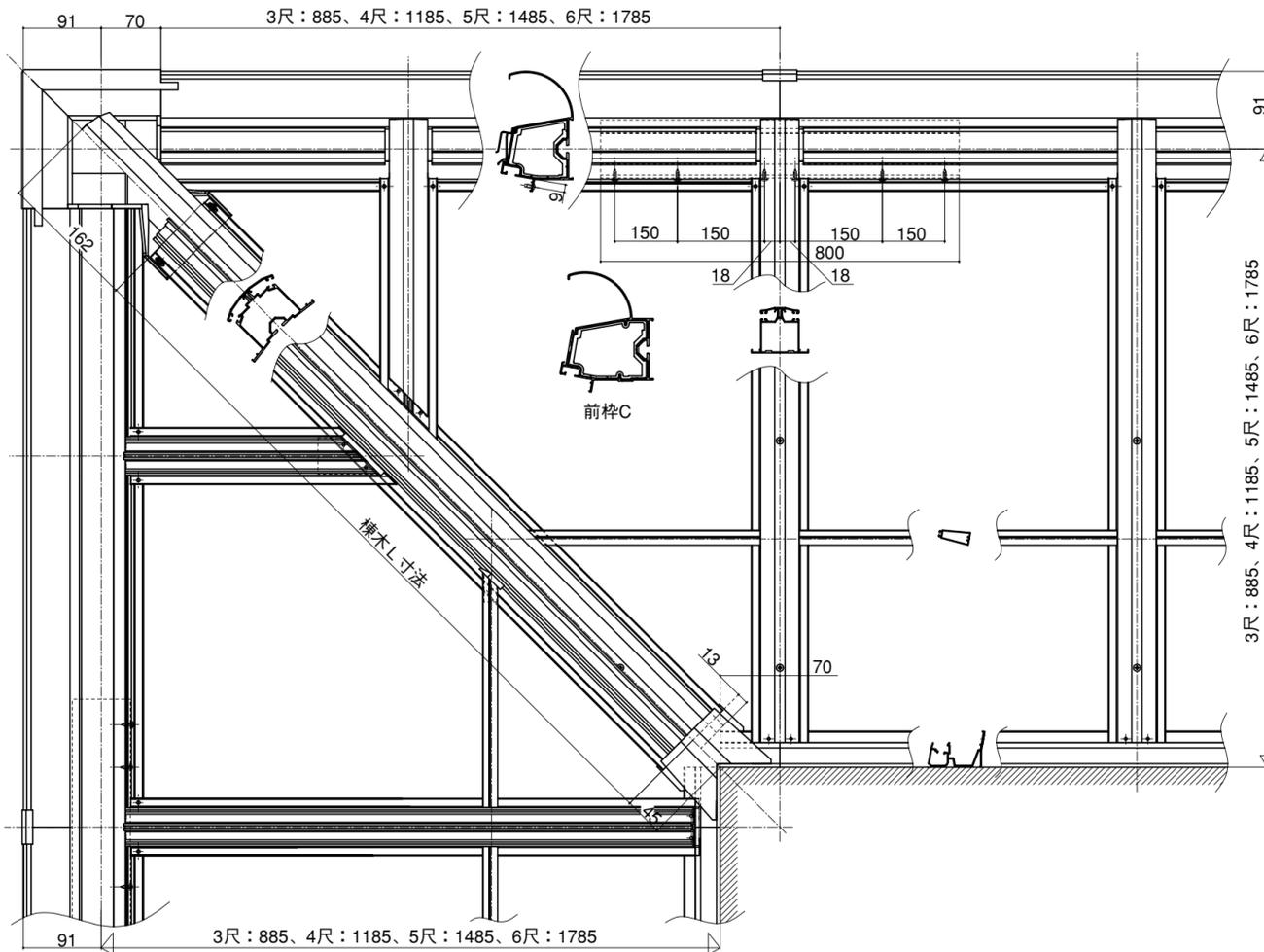
● 自在桁の取説 (Z104) を参照しながら、出隅部分を下図のように取付けます。



■納まり図

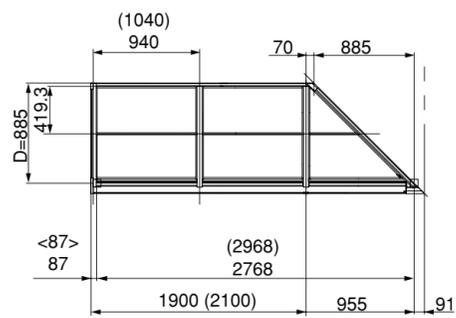
●基本図

●Fタイプ

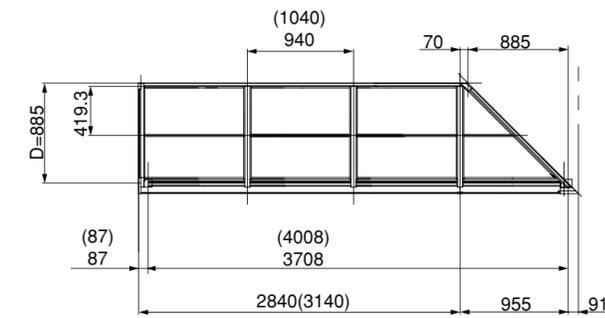


●姿図

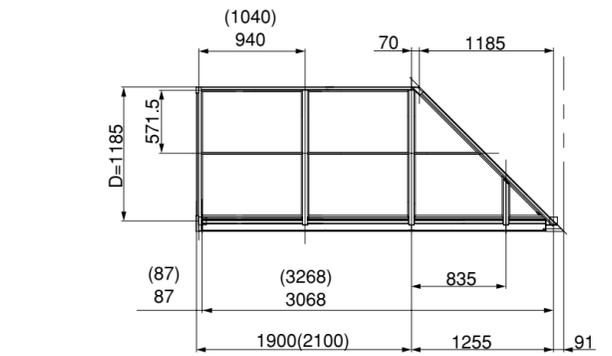
3尺+1.0間



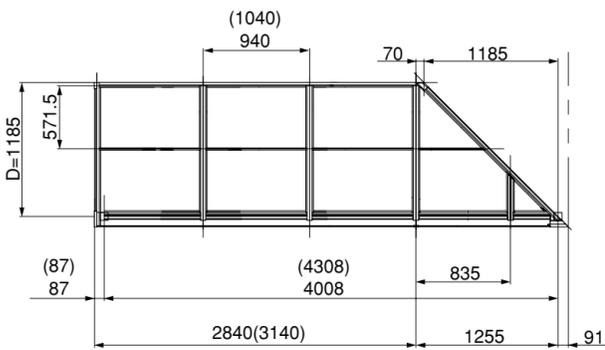
3尺+1.5間



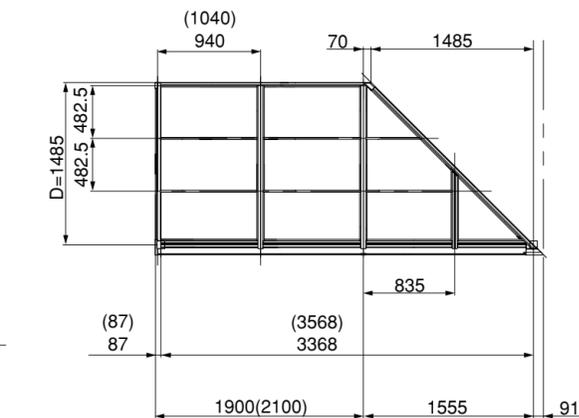
4尺+1.0間



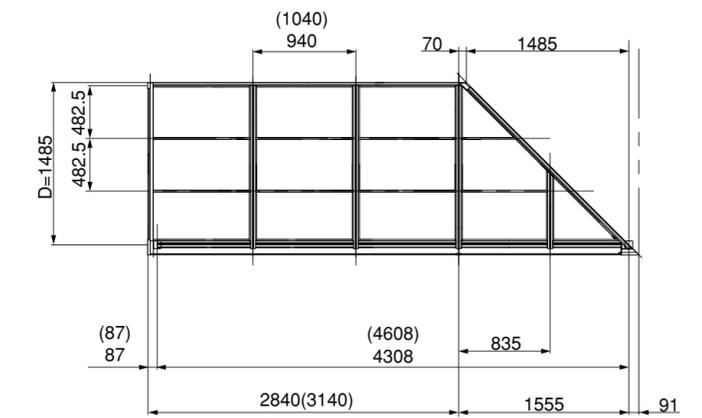
4尺+1.5間



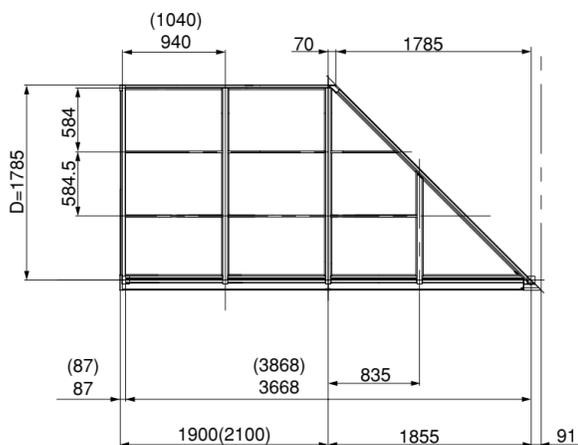
5尺+1.0間



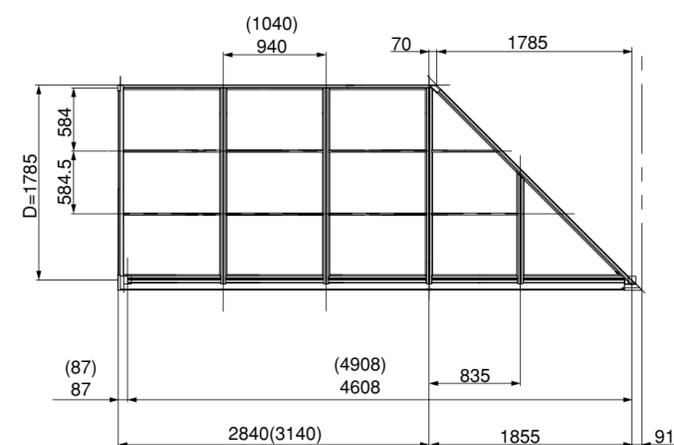
5尺+1.5間



6尺+1.0間

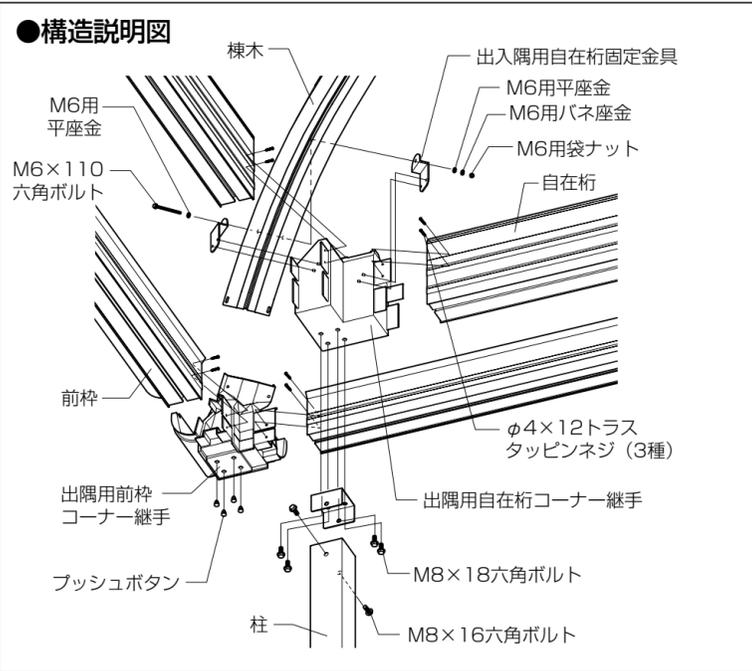


6尺+1.5間

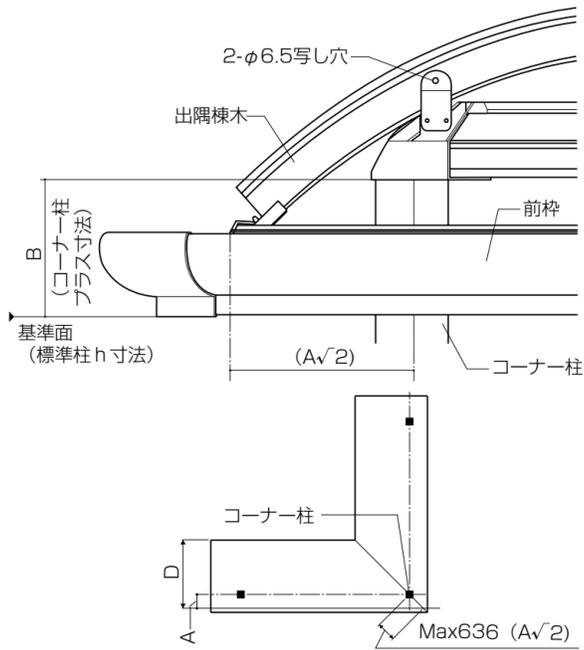


( ) 内は関西間、九州・四国間

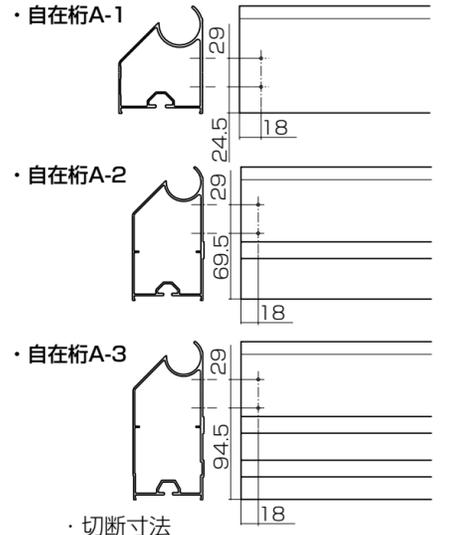
■自在桁仕様の場合 (Rタイプ)



●自在桁の取説 (Z104) を参照しながら、出隅部分を下図のように取付けます。



●自在桁加工図 穴加工

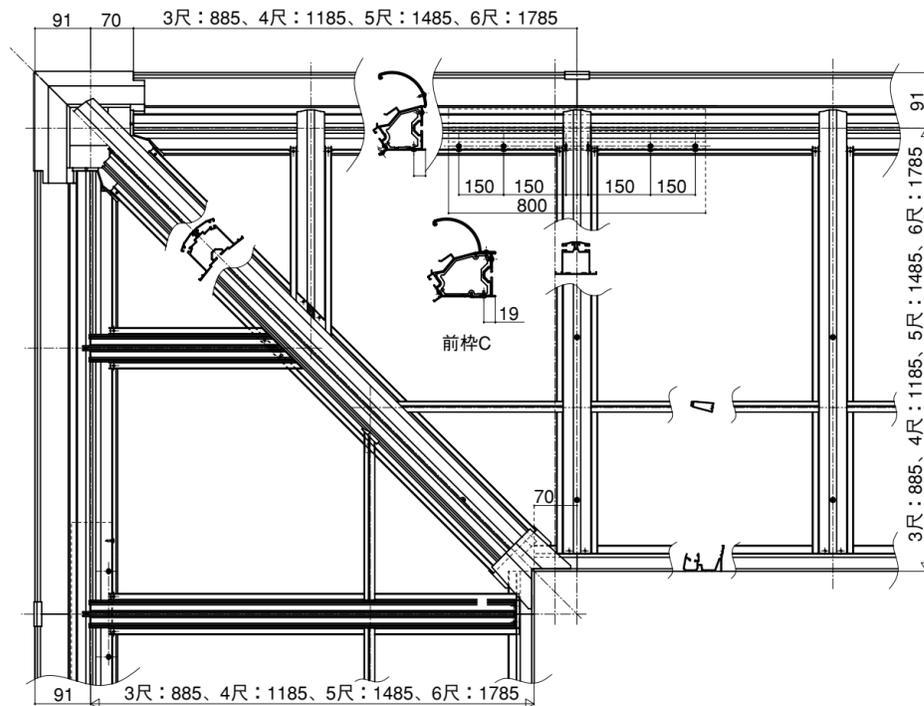


$l = D - A - 34$   
A寸法 R型 150~450mm

■納まり図

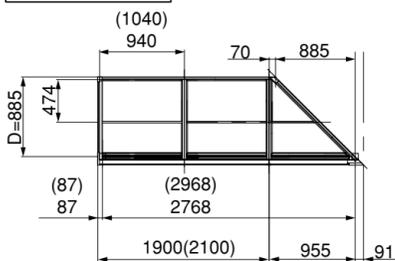
●基本図

●Rタイプ

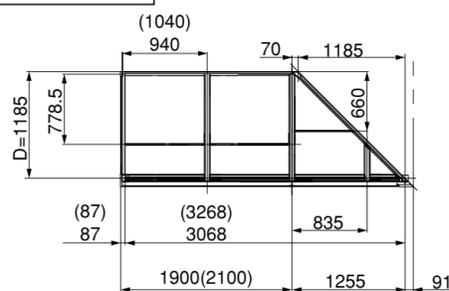


●姿図

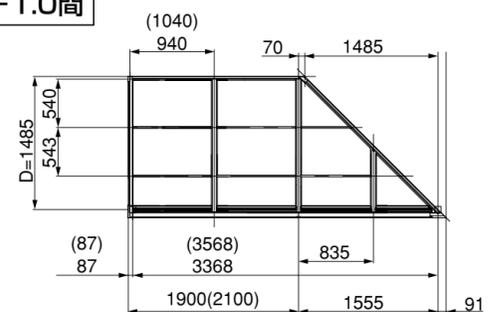
3尺+1.0間



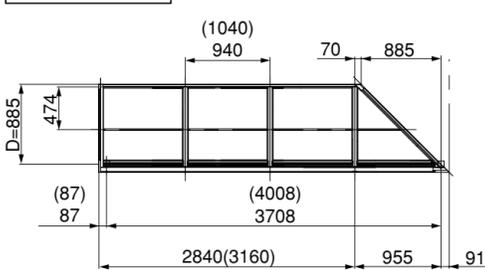
4尺+1.0間



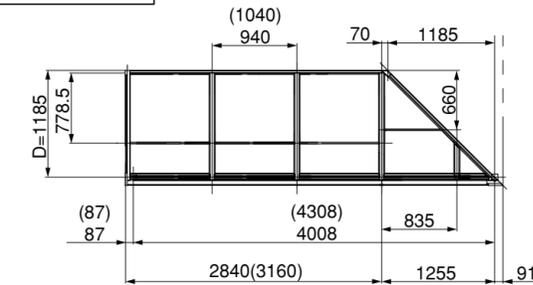
5尺+1.0間



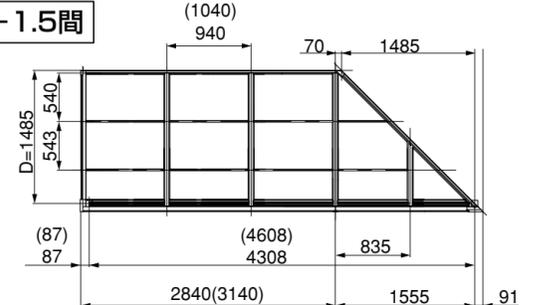
3尺+1.5間



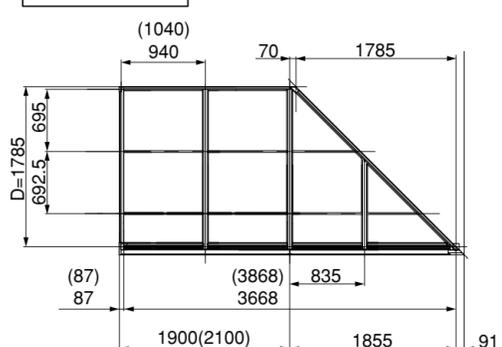
4尺+1.5間



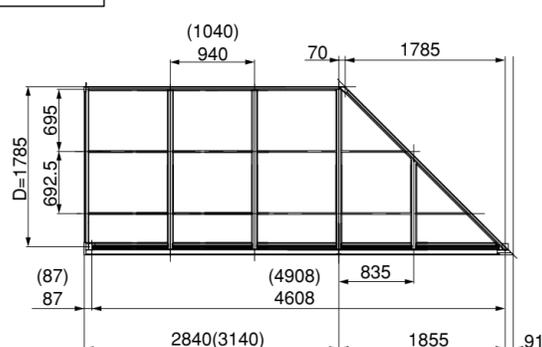
5尺+1.5間



6尺+1.0間



6尺+1.5間



( ) 内は関西間、九州・四国間

## ■梱包明細書

### 1] 出隅長さセット

名 称	員 数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
前枠（出隅用 右）	1	1	1	1
前枠（出隅用 左）	1	1	1	1
出隅用前枠スリーブ L=800	2	2	2	2
パネル押え（出隅用） ※	2	2	2	2
パネル押え（出隅用） L=780 ※	—	2	2	2
堅樋（φ40） L=800	1	1	1	1

※ Rタイプにパネル押えは入っていません。

### 2] 出隅棟木セット

名 称	員 数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
出隅棟木	1	1	1	1
出隅棟木カバー	1	1	1	1
中間垂木（出隅右）	—	1	1	1
中間垂木（出隅左）	—	1	1	1
中間垂木カバー（出隅右）	—	1	1	1
中間垂木カバー（出隅左）	—	1	1	1
野縁 出隅右	1	1	1	1
野縁 出隅左	1	1	1	1
野縁 出隅右 6尺用 ※1	—	—	—	1
野縁 出隅左 6尺用 ※2	—	—	—	1
野縁 L=789	—	—	2	2
孔ふさぎシール（φ10） ※3	—	2	—	—

※1 野縁 出隅右 6尺用はRタイプのみに入っています。  
 ※2 野縁 出隅左 6尺用はRタイプのみに入っています。  
 ※3 孔ふさぎシールはRタイプ4尺のみに入っています。

### 3] 出隅部品セット

名 称	員 数			
	600タイプ		1500タイプ	
	3,4尺	5,6尺	3,4尺	5,6尺
出隅用前枠コーナー継手	1	1	1	1
出隅用垂木掛け棟木取付金具	1	1	1	1
出入隅用垂木棟木取付部品（左用）	1	1	1	1
出入隅用垂木棟木取付部品（右用）	1	1	1	1
出隅用垂木掛けカバー	1	1	1	1
出入隅用野縁取付部品（左用）	1	1	1	1
出入隅用野縁取付部品（右用）	1	1	1	1
出隅用前枠ジョイント金具	2	2	2	2
出入隅用柱固定金具	1	1	1	1
出隅用垂木掛け（コーナー・左用）	1	1	1	1
出隅用垂木掛け（コーナー・右用）	1	1	1	1
前枠ジョイントカバー	1	1	1	1
柱固定金具裏板（中間用）	4	4	4	4
柱固定金具裏板（持出し柱用）	1	1	1	1
グレチャン（出隅用）	2	2	2	2
端部垂木アタッチ取付用裏板	2	2	2	2
雨樋アタッチメント	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ	1	1	1	1
雨樋パッキン	2	2	2	2
92° エルボ	2	2	2	2
ドレンエルボ（φ40）	1	1	1	1
雨樋でんでん	3	3	3	3
φ4×14トラスタッピンネジ3種	7	7	7	7
接着剤	1	1	1	1
プチル系シーリング材	1	1	1	1
孔ふさぎシール（φ10）	2	—	2	—
M4×12十字穴付六角ボルト	2	2	2	2
M4用平座金	2	2	2	2
φ6×65六角タッピンネジ1種	2	2	2	2
M6用平座金	2	2	2	2
M8×16座金組込六角ボルト（PW）	8	8	8	8
M8×18座金組込六角ボルト（PW）	4	4	4	4
M8×12六角ボルト	2	2	2	2
M8用平座金	2	2	2	2
φ4×12トラスタッピンネジ3種	49	53	49	53
φ4×10ワッシャーヘッド D=10 タッピンネジ2種	13	24	13	24
φ4×12ワッシャーヘッド D=10 タッピンネジ2種	8	12	8	12
取付説明書（出隅用）	1	1	1	1

### 4] 出隅用屋根パネルセット（アクリル・ポリカーボネート・熱遮断ポリカーボネート） ※アクリルには、左右の区別はありません。

名 称	員 数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
出隅用コーナーパネル1 右用	1	1	1	1
出隅用コーナーパネル1 左用	1	1	1	1
出隅用コーナーパネル2 右用	—	1	1	1
出隅用コーナーパネル2 左用	—	1	1	1

左右別梱包です。

■梱包明細書

5] 出隅自在桁セット

名 称	員 数					
	600タイプ1.0間接続用		600タイプ1.5間接続用		1500タイプ1.0間接続用	
	3,4尺用	5,6尺用	3,4尺用	5,6尺用	3,4尺用	5,6尺用
自在桁 出隅用 右	1	1	1	1	1	1
自在桁 出隅用 左	1	1	1	1	1	1
自在桁B-1	4	4	4	4	4	4
出入隅自在桁スリーブ	2	2	2	2	2	2
垂木取付金具	8	8	8	8	8	8
自在桁B中間用キャップ	8	8	8	8	8	8
前枠倒れ止め金具 (中間用)	4	4	4	4	4	4
前枠固定金具 (左)	1	1	1	1	1	1
前枠固定金具 (右)	1	1	1	1	1	1
M6×12六角ボルト	8	8	8	8	8	8
M6用平座金	8	8	8	8	8	8
M6用バネ座金	8	8	8	8	8	8
M6用袋ナット	8	8	8	8	8	8
φ4×13ナベテクスネジ	8	8	8	8	8	8
φ4×15ナベタッピンネジ2種 G=3	17	17	17	17	17	17

6] 出隅自在桁部品セット

名 称	員 数		
	600タイプ1.0接続用	600タイプ1.5接続用	1500タイプ1.0間接続用
	3~6尺用	3~6尺用	3~6尺用
出隅用自在桁コーナー継手 (桁A-1用)	1	1	1
出入隅用自在桁固定部品	2	2	2
孔ふさぎシール (φ10)	2	2	2
プッシュボタン	4	4	4
φ4×12トラスタッピンネジ3種	8	8	8
M6×110六角ボルト	1	1	1
M6用平座金	2	2	2
M6用バネ座金	1	1	1
M6用袋ナット 3形	1	1	1

7] 中間垂木セット (1本入り)

名 称	員 数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
中間垂木	1	1	1	1
中間垂木カバー	1	1	1	1
M4×12十字穴付六角ボルト	2	2	2	2
M4用平座金	2	2	2	2
φ4×12トラスタッピンネジ3種	2	2	2	2